

第23回芦屋トライアスロン練習会のお礼

芦屋トライアスロンに参加された多くのボランティア、選手の皆様。トライアスロンを楽しんで頂けたでしょうか。今年も皆様のおかげで、大きな事故、怪我も無く芦屋の夏を無事に盛大に終える事ができ有り難う御座いました。今年、2週間前には応募の選手が少なく、練習会の主催者としては 少ない人数でのんびりと練習会を楽しもうと思っていました。しかしその後、郵便物が急激に増えボランティアを含め100人に迫る規模の練習会になりました。今年の練習会はジュニアより始まり、小学生は昨年より選手の倍増でより競技が充実をし、選手達は周りの過激な応援もあり、集中をした攻めの競技が出来ました。

中学生は高校生のオープン参加もあり、唐津虹の松原トライアスロンの女子でエリートよりも高速タイムで優勝をした中2の枝光美奈さんが逃切るかに見えましたが、熊本県の高校400mハードルのチャンピオンが最終周でトップに立ちフィニッシュを決めました。質の高い見応えのレース展開でした。女子の優勝は枝光美奈さん(中村さんはオープン)でした。

一般の優勝は古賀保隆さん。余裕のあるレース運びでVIKIG選手権を勝ち取りました。2位は古賀勝弘さん。スイム38位からの追上げは圧巻で切れのあるランは美しさを感じました。3位は見月和也君。練習の成果でしょうか、粘りのランが最後まで続きました。女子の優勝は津村裕子さん。短いキャリアと聴いていますが、持久力は素晴らしく軽いリズムを刻むランは気持ちのよく伝わりました。山中コーチの指導がよいのでしょうか。

芦屋の澄みきった海でのスイム。標高100Mの垂水峠を越え、氷水の待つ津屋崎、鐘崎～波津の風を切る海岸線、木漏れ日の緑の松林を突っ切るバイク。ランは細いサイクリングロードに海風を受け、エイドのボランティアと梅干し氷水に勇気もらってのフィニッシュ。 ”あしや”の自慢のロケーションと優しさです。

来年も親子で一日を弾けられる芦屋の練習会に笑顔で、おいで下さい。

いつもお世話に成っていますボランティアの皆様、暑い中を長時間にわたり選手達を支えてくださり有り難う御座いました。

玄海トライアスロンクラブ 芦屋支部一同